

ニュースリリース/トピックス

ニュース&トピックス

2011/05/06

ソニー・エリクソン、日本の市場向けXperia™シリーズの新モデル、 『Xperia™ acro』を発表



2011年5月5日（英国ロンドン） - ソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズは、日本市場向けのXperia™(*1)シリーズの新モデルとして、『Xperia™ acro』を発表いたしました。

『Xperia™ acro』は、快適な操作性を実現する最新のOS、Android(*2) 2.3をベースに、クラス最高の映像、ディスプレイ技術を搭載、また、日本の従来の携帯電話でおなじみの赤外線でのデータ通信や、おサイフケータイ®(*3)、ワンセグ機能にも対応しました。

ソニー・エリクソン・モバイルコミュニケーションズのプレジデントのバート・ノルドベリは、「日本はソニー・エリクソンにとって最も重要なマーケットであり、今回最新のテクノロジーと、日本のお客様におなじみの機能を搭載したフラッグシップモデル『Xperia™ acro』を発表できることをうれしく思います。より多くのお客様にXperia™の世界をご体験いただけるのを楽しみにしています。」と述べています。

『Xperia™ acro』は、卓越したマルチメディア体験を実現する、多彩なビジュアル・エンターテインメント機能を搭載しました。大型4.2インチフルワイドVGA液晶には高輝度・高精細な映像表現を可能にする「Reality Display」を採用。液晶とガラス面の間の空気層をなくすことで光の乱反射と拡散を低減した「クリアブラックパネル」、最新の「モバイルブラビア(*4)エンジン」と併せて、映像コンテンツを、より鮮やかに、美しく表現します。カメラには、高感度や低ノイズなど、撮像特性を大幅に向上させたソニー株式会社製有効810万画素の裏面照射型CMOSセンサー「Exmor R for mobile(*4)」を採用。明るいレンズ（F2.4）と併せて、うす暗い場所でも明るく高精細な静止画、HD動画の撮影が可能になりました。顔検出やシーン認識機能にも対応しています。また、HDMI(*5)端子を搭載し、静止画やHD動画をテレビで楽しむことができます。

また、従来の携帯電話でおなじみの、赤外線でのデータ通信や、おサイフケータイ®、ワンセグ機能にも対応し、より便利にスマートフォンをご使用いただけるようになりました。

デザインは、シンプルなフォルムに、人間の曲線美をイメージした側面のダイナミックなシルバーのラインがアクセントになっています。背面両サイドは持ちやすさに配慮しラウンドフォルムに仕上げています。カラーは、ホワイト、ブラックの2色をご用意しました。

『Xperia™ acro』は、今年の夏より登場する予定です。

プレスリリース英文はこちらへ。

<http://www.sonyericsson.com/cws/corporate/press/pressreleases/pressreleasedetails/xperiaacropressreleasefinal-20110505>

- *1) 「Xperia」は、Sony Ericsson Mobile Communications ABの商標または登録商標です。
- *2) 「Android」は、Google Incの商標または登録商標です。
- *3) 「おサイフケータイ」は、株式会社NTTドコモの商標または登録商標です。
- *4) 「ブラビア」、「BRAVIA」、「Exmor R for mobile」、「make.believe」は、ソニー株式会社の商標または登録商標です。
- *5) 「HDMI」は、HDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。

※ ここに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。製品仕様およびサービス内容は、予告なく変更することがあります。閲覧日と情報が異なる可能性がございますので、あらかじめご了承ください。